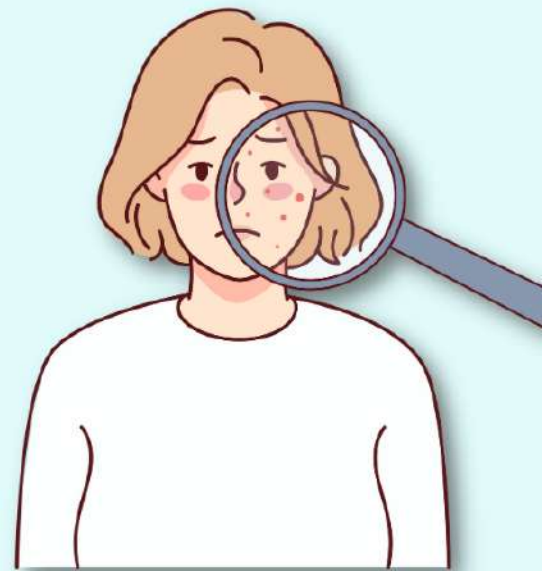


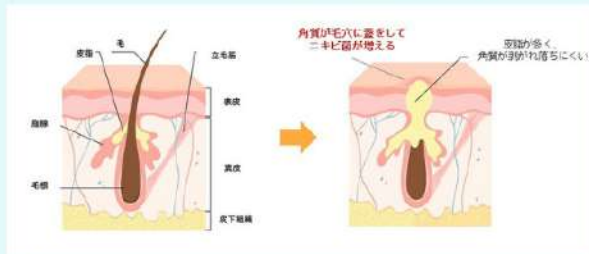
ニキビが悪化しやすいのは、なぜ？



ニキビは肌質の問題なので、自分の努力だけで解決するものではありません。

- 皮脂（脂分）が多い肌質
- 角質（古い皮膚）が剥がれにくい肌質

の場合、毛穴が詰まって外に出られなくなります。



ニキビ菌が毛穴の中に閉じ込められ、悪さしているのが赤ニキビです。ニキビが出来やすい肌質の人が、赤ニキビを放置していると、炎症が悪化し、ニキビ跡が残ってしまいます。

ニキビを治療するためには、この **3** つが大切です！

① 今出ているニキビを治す

ニキビ菌に感染している状態が長く続くと、肌が壊され続けて、深い痕や色素沈着の原因になります。

② ニキビの再発を防ぐ

治ったように見えても、肌質は変わらないので、ケアを続けることで再発を防ぐ必要があります。

③ 残ってしまったニキビ痕を消す

ニキビの痕は長時間放置するほど、治すのに時間がかかり、様々な治療が必要になります。

■保険診療と自由診療の違い

従来のニキビ治療は、皮脂の過剰分泌、毛穴の詰まり、ニキビ菌の繁殖の3つの原因を同時に対処することができなかったため、ニキビになりやすい肌質の人にとっては再発が多く、治りにくいものでした。最近の治療法では、炎症を早期に抑え、ニキビ跡を残さないようにすることが重視されています。皮膚表面の角質層を剥がすことで、皮脂の排出を促し、毛穴の詰まりを解消し、ニキビ菌の繁殖を防止することができるので、重症のニキビでも、キレイに治すことを目指せます。

自由診療のメディカルピーリングでは、

- 今出ているニキビが早く治ります
- 再発が従来の治療より少ないです
- 傷んだ肌の表面を取り除き、新しい皮膚の再生を促します。
- ピーリング作用により、ニキビ痕の改善も期待できます。

ニキビにだけでなく、毛穴の黒ずみやシミ、くすみの軽減、小じわやニキビ跡の改善など、総合的な肌の改善に役立ちます。



当院のメディカルピーリングの特長

正常な肌では約1ヶ月でターンオーバーが行われ、新しい肌細胞に入れ替わり、古い肌は剥がれ落ちます。しかし、肌表面に角質が残りやすい人は、古い角質が毛穴に詰まるなど肌トラブルの原因となることがあります。

そのため、病院で治療として肌の角質や老化した細胞を取り除くことで、肌の再生を促し、代謝を整えることを目指すのが、メディカルピーリングです。



○当院のメディカルピーリングとの違いは？

従来のメディカルピーリングは、肌の深い部分まで反応し続ける **危険性が高いもの** でしたが、**当院で使用しているピーリングは、長年の研究の結果、角質の表面まで浸透が止まる安全性の高いもの** です。

- ・看護師の指導の後は、自宅で可能（約5分）
院内での処置は不要です！
- ・ダウンタイムがないので、12時間後からメイク可能



○3～5回の治療回数が目安です。

■メディカル ピーリングとは？

こんな人に
おすすめ

ニキビの再発を
防ぎたい

現在ニキビが
あるが、
ニキビ痕も
消したい

ニキビを何度も
繰り返してしまい
皮膚科に
通院しても
治らない

通常は、肌のターンオーバーの間隔に合わせて、1ヶ月に1回のペースですが、ニキビの数が多い場合、**2週間に1回がオススメ**です。1度でも効果を実感することができますが、およそ3～5回くらいで、肌質の変化に満足される方が多いです（※個人差があります）。

Q.

Q: ピーリングを何回やっても大丈夫なのですか？

A.

A: 1ヶ月サイクルで肌は再生しています（ターンオーバー）。肌の入れ替わりの頻度に合わせて肌表面の古い角質を取るだけなので、問題ありません。定期的なメンテナンスを行うことで、より再発を防ぐことができます。

Q: 1回だけのピーリングでは意味がないのでしょうか？

A: 1回でも、肌はかなりツルツルになり、ニキビの数も減ります。また、大きなニキビの再発は予防できるようになることが多いです。



アルバアレルギークリニック

Alba allergy clinic

問い合わせ先

TEL 011-206-0310

北海道札幌市南区川沿8条2丁目1-8 吉田ビル3階

LINEはこちら

